

Allied Health Sciences

北里大学 医療衛生学部

2007年5月1日 発行

— 第 3 号 —



〒228-8555 神奈川県相模原市北里1丁目15番1号

TEL 042 (778) 8111 (代) FAX 042 (778) 9628

http://www.ahs.kitasato-u.ac.jp

発行責任者：学部長 齋藤 豊和

平成19年度版

最大公約数的 医療衛生学部 新入生像

医療衛生学部では、平成18年度から、入学間もない新入生にアンケートを実施している。質問内容は、受験科目から高校時代の学習、学部志望動機、受験情報への入手、他大学との併願状況、そして入学してどう思ったかまで、全部で22項目である。本学部に入学した学生はどんな若者なのだろうか。そこで、この新入生アンケート結果をもとにして、最も回答の多かった内容を寄せ集め、強引に1人の学生像をつくりあげてみた。それでは、この4月6日にパシフィコ横浜で入学式を終えたばかりの初々しい新入生に語っていただくことにしよう。

医療衛生学部には、2月3日（土）に行われた一般選抜「前期」試験を受けて入学した。そのとき、理科3科目のなかで選択したのは「化学」である。ちなみに高校時代には、物理は取らなかつたが、化学も生物も「I、II（新課程）」を取つたし、数学については「I A・II B・III C」のすべてを履修した。

入学した学科（または専攻）を進学先として意識し始めたのは高校3年生のはじめ頃。動機は、将来の職業につながる専門的な知識や技術が身につくと考えたからで、学科の内容や特色をきちんと調べて、受験の意志を固めた。もちろん受験を決めたときには、家族の薦めもあった。北里大学の「医療衛生学部を一番最初に知ったきっかけとなった

のは何か」という質問に正確に答えるのは難しい。強いて言うならば、受験雑誌で見たのか、家族・知人



から聞いたのが最初であつたかも知れない。大学に関する資料は自分で請求した。

相模原キャンパスで行われたオープンキャンパスには、都合がつかずに行けなかつた。ただ、同級生に聞いてみると、半分くらいの人は参加していると聞いていた。なお、新聞社や受験関係の会社が主催する大学説明会という企画には行っていない。

1月に行われた大学入試センター試験も受けた。他の大学にも合格しているが、入りたいと思つていたのでこの医療衛生学部を選択した。

今の時点では、入学できたことに満足、ないしはとても満足していると言つたほうが近いかもしれない。卒業したら、病院などいわゆる医療機関に就職したい。

漂揺漂流

◆「大きいこと」「多いこと」は良いことだの世の中になつていませんか。都心でもバカでかい建物が乱立し、いざれゴーストタウンとなった時を考えると恐ろしい感じもする。◆健康維持には「少ないこと」が良いことだとする言葉が幾つかある。食に関しては、「少肉多菜」（肉はほどほど野菜はたっぷり）、「少糖多果」（甘いものは果物からで、砂糖は少なく）、「少食多嚼」（腹八分で良く噛むと幸せも噛みしめられる）、「少塩多酢」（塩分の摂り過ぎは高血圧のもと、酢は健康のもと）。◆またその他の健康維持の訓戒としては、「少欲多施」（欲望のために走らず、他人のために施せ）、「少言多行」（ペラペラ喋らず行動を開始する）、「少噴多笑」（憤りがあつてもいつもニコニコしていれば、忘れてしまう）、「少憂多眠」（クヨクヨするならばささと寝て忘れてしまおう）、「少衣多浴」（薄着で風呂好きの人は健康を身につけている人である）、「少車多歩」（歩くことが健康の早道）がある。◆さてこれからの人生、皆さん、どのくらい実行できますか。

情報

今年度のオープンキャンパス

恒例となった北里大学進学相談会とオープンキャンパス。平成19年度は合わせて4回行われる。いずれも10時から午後4時まで。進学を控えた受験生には欠かせない情報収集の場だ。模擬実習、個別相談やパネル展示のほか医療衛生学部ではご父母を対象とした学部紹介も行っている。

詳しいことは、ホームページ [http://www.kitasato-u.ac.jp/] をご覧下さい。



- ・1回目 7月28日(土)・29日(日)
- ・2回目 8月25日(土)
- ・3回目 11月10日(土)・11日(日)
- ・4回目 (平成20年) 3月15日(土)

ST

言語聴覚療法学

特集

言語聴覚士

言語聴覚士 (Speech-Language-Hearing Therapist, ST) は、ことばや聴こえ、飲み込みに障害をもつ方のリハビリテーションに携わる専門職です。現在1万人強の有資格者がいますが、病院、リハビリテーションセンターのほか、訪問医療など地域での活躍も広がり、さらに多くの人材が求められています。

コミュニケーションと嚥下のスペシャリスト

私たちが日常なにげなく行っている言語によるコミュニケーション、そして口から食べることに。これらが不自由になったときの困難と苦しみは想像を絶します。声やことば、聴こえ、食べる楽しみを取り戻し、尊厳をもって生きていく、その過程を専門職として支えるのが言語聴覚士です。

脳卒中後の失語症や、吃音(いわゆる吃り)、ことばの遅れや発音の障害は比較的良好に知られた領域ですが、このほかにも、言語聴覚士はさまざまな仕事をします。ストレスで声が出なくなった方、なんでも話せるのに読み書きをうまく学べない学習障害の子ども達、記憶の障害など高次脳機能障害を



負った方、補聴器や人工内耳で聴こえをよくしたいと願う難聴の方、麻痺によって口からの食事が難しくなった方。これらはみな、言語聴覚士が専門性を活かして有効な援助のできる方々です。

「ことばのリハビリ」誕生

「歩行訓練は受けなければと言語訓練はなかった」とは、かつて多くの方々から聞いた言葉です。「ことばのリハビリ」を受けられない病院が多い時代は長く続き、そこに待望の言語聴覚士が誕生しました。国家資格となつてから数は増加し、最近では多くの病院や施設でその姿を見かけるようになりました。複数の言語聴覚士を配置するところも増えていきます。

ことばが増え、友達と

も遊べるようになったというお母さんのほっとした笑顔、声が出るようになり輝く笑顔の方、たゆまぬ訓練を経て会話の力を取り戻し、今までは違った形で社会に再出発する方の勇姿。臨床の現場にはドラマが溢れています。

専門基礎科目もおもしろい

言語聴覚士が対象とするコミュニケーション障害や摂食・嚥下障害は、多くの学問領域と隣接する分野です。そもそも私たちが話す日本語とはどんな言語なのでしょう？日本語の「ら」の発音は英語の /r/ とどう違う？ どうやってこどもは母国語を身につけていくの？「わかっているのに

言葉が出ない」とき、脳でいったい何が起きている？・・・。

医学系の勉強に加え、言語学・音声学・音響学・心理学などをしっかり学ぶことが、将来の活躍につながります。

中身が濃い臨床実習

4年次の臨床実習では、隣接の大病院と大学東病院に加え、リハセンターや小児の通園施設、老人保健施設等、さまざまな協力機関のスーパーバイザーが指導して下さいます。このバリエーションは他の養成校にはない特徴です。学生にとって臨床実習は一番の試練。終了後、ひと皮もふた皮もむけた学生に会うと、教員はいつも感動で胸いっぱいになります。

「幼児用表出・理解語彙検査」の開発が研究奨励賞を受賞！

原由紀助教を筆頭とする本専攻の教員による「幼児用表出・理解語彙検査の開発」の研究に対し、日本コミュニケーション障害学会から、2006年度第32回学術講演会学会発表奨励賞が授与されることが、先ごろ決まりました。

この研究は、幼児の語彙発達

の特徴を把握するための新たな語彙検査の開発に関わるものであり、小児領域の研究者や臨床家の期待に応えた内容が評価されました。検査の標準化のためには、数年の月日と膨大な数のノーマルデータの蓄積を要しました。その過程で、何人かの学生が研究に参加し、標準的な発達について学び、研究手法やデータの分析法を習得したことも嬉しい副産物です。

臨床工学技士

臨床工学技士とは「人の呼吸・循環・代謝に関わる生命維持管理装置の操作及び保守点検」を仕事とする、医学と工学の知識と技術を持つ医療関係職種です。三大業務は「人工心肺業務」「血液浄化業務」「呼吸療法業務」です。そのほかにも医療機器メーカーで機器の開発や製造に携わる人もいます。

CEE

臨床工学

特集

対象である人体《医学》と医療機器の構造や動作原理《工学》の理解を深めます。1年次から医学や医療の基礎を学びます。最先端医療を行っている大学病院の医師や臨床工学技士が講義・実習を担当します。



実習風景

研究室紹介

臨床工学

医用工学的手法を用いた病態の解析、新たな診断・治療機器の開発、医療機器の安全性を中心にした研究を行っています。

研究テーマ 網羅的遺伝子発現解析に基づく病態研究手法の確立とその応用／生命維持装置と生体との相互作用の検討および生体適合性のある生命維持装置の開発／携帯型人工腎臓、血液浄化装置の

最新機器による実習で医療機器の操作・保守・管理の方法を実践的に身につけます。



人工心肺装置

人工透析装置

大学病院で臨床実習を行い最先端の医療現場を体験します。卒業研究では研究能力を養います。

開発評価／医療機器の安全性に関する信頼性工学の研究と保守点検システムの開発

医療情報学

広く医療分野を対象とし、コンピュータとネットワーク技術、生体のモデリング、シミュレーション技法、データとモデルの数理的解析を中心にした研究を展開しています。

研究テーマ 生体リズムの工学的研究／バーチャル臨床工学WEB／携帯情報端末による在



卒業研究

CEEの4年間

卒業と同時に臨床工学技士国家試験の受験資格を得ます。

■1年次
人間形成・教養
医学（医療）「医療学概論」他

工学「医用工学総論」他
*基礎科目（講義、実験）
■2年次
医学（医療）「臨床医療学総論」他
医療機器「生体機能代行装置学」他

工学「電気・電子工学」他
*基礎専門科目（講義、実習）
■3年次
医学（医療）「臨床薬理学」他
医療機器「医用治療機器学」他
工学「物性・材料工学」他
*専門科目（講義、実習）

■4年次
臨床実習（大学病院、10週間）
卒業研究（各研究室）
臨床工学技士国家試験 受験

宅介護者のための身体的・精神的遠隔支援システムの開発／予後因子の最適カテゴリー化の研究

電子工学

生体に入力（電気や光など）を加え、その結果生じる出力を調べて、生体のメカニズムを明らかにし、病気を診断するための研究を行っています。

研究テーマ 遺伝子発現のシステム工学的解析／インピーダンス計測による生体の異常検出／生体の光学的特性の解明とその応用／

瞳孔対光反射計測による生体状態の評価

生体工学

機械工学分野の基礎理論、技術手法、方法論を医療技術に応用する研究を行っています。

研究テーマ 機械要素としての人工関節の開発／ロボティクスを応用した人体関節の機能測定や診断／医療用アクチュエータの開発／組織や臓器の凍結保存技術の開発／医用インプラント材料の生体への影響評価

トーマスジェファソン大学との国際学術交流

-平成18年度-

理学療法学専攻教授 松永 篤彦



平成19年3月12日から17日の日程で、トーマスジェファソン大学 (TJU)、フィラデルフィア (米国) を訪問いたしました。教員としては、大部誠教授 (MU)、佐藤英介助手 (RUI) と松永篤彦 (PT)、学部生からはMU2名、RUI2名、OT1名およびPT2名が参加いたしました。TJUとの国際学術交流は、MUでは細胞検査士コース交換留学制度として平成9年から、OT・PTは平成12年およびRUIは平成18年から、両大学が国際的な視点で医療衛生を考え推進できる人材の育成を図る機会として実施しているものです。とくに今回の交流では、OT・PTとしては医療機関(病院)だけでなく地域サービス(在宅ケア)を体験することができ、またRUIとしては資格制度の違いに関

する情報交換ができたことでお互いの専門的視野を広げる良い機会となりました。

すでにTJUでは日本の文化や医療制度の違いを勉強する科目が設置されており、医療衛生学部側も国際交流に主眼をおいた科目の設置を検討することや、年1回の交流だけでなく、ネット会議を活用してリアルタイムにお互いの情報を交換するシステムを構築することが今後の課題として挙げられました。

臨床重視のアメリカ

診療放射線技術科学専攻4年 西潟 貴幸

RUIとしては初めて、TJU交換訪問に参加し、英語でのプレゼンテーション・病院見学・講義・ホームステイ等を体験しました。最も印象に残ったことは、アメリカと日本の技師教育体制の違いです。日本に比べ、アメリカでは臨床現場でのトレーニングを重視している点が大変な違いだと感じました。滞在中はまさに英語漬けで、佐藤先生に助けていただいた場面が多々あり、コミュニケーションをとる難しさを痛感しました。来年はTJUの学生が北里大学を訪問するため、今回の経験を生かして英語を勉強したいと思います。

学生体験記

臨床実習 OT・OT

作業療法学専攻

4年 富永あゆ美

私は精神障害の分野で3週間、統合失調症の方を担当して実習を行ってきました。

毎日、記録やレポートを書き、朝も決まった時間に行くという生活を3週間続けましたが、やはり最初の1週間は、場に慣れていないという疲れも重なり大変でした。しかし、慣れてくると治療活動でも自ら進んで準備を手伝えるようになり、自分の中での疑問点なども明確になってきて、楽しさが生まれてきました。

実習地は実家から近かったので、大学に通うよりも楽でした。その分、気持ちに余裕ができて、レポートも自分が感じたことを素直に表現できたように感じます。

担当の先生には、納得できないことはとことん聞くようにし、先生も私が納得するまで、丁寧に教えていただきました。

実習を通して今まで勉強してきたことが頭の中で結びついた時はすごく嬉しく、理解が更に深まり、作業療法士になる意欲が増しました。

今後の実習でも知識や経験を積んで、一人前になれるよう、努力していきます。

視覚機能療法学専攻

平成19年3月卒 波邊 美幸

臨床実習は2施設で各4週、1施設で6週の計14週行われます。

学内の実習で基本的なことは殆どおさえてはいましたが、実際に患者さんの検査を担当してみると、なかなか思い通りにはいきませんでした。学内での実習とこうも違うものかと戸惑い、今の知識で何が出来るのかと不安にもなりました。それでも一つ一つの検査を、疾患の特徴や経過などを考えながら丁寧に、座学での漠然とした知識を経験として得ることで不安は楽しみに変わりました。

さらに、「なぜ検査を正確に行えなかったのか」や「何種類かある検査方法の中からなぜその方法を選んだのか」などを振り返って考えることで、知識を深めることができました。また、検査説明や声掛けなど患者さんとの接し方も多く学びました。患者さんの反応などを見ながら説明方法や声掛けのタイミングなどを工夫しました。

検査後、患者さんから、「ありがとうございました」

「あなたに担当してもらえてよかったです」

と言われたことがとても嬉しかったです。

掲 示 板

大学の校章と学部の

マークが使えます

大学の校章(写真・上)と学部によって異なるバッジ(写真下)が、データとして使用できるようになった。

校章は、學のかんむり中央部の×がバチになっているのが特徴である。これは破傷風菌を圖案化したもので、学祖・北里柴三郎博士が破傷風菌の純粋培養により血清療法を確立されたことを象徴している。

一方、バッジは、心臓をイメージしたデザインになっている。右心房にあたる部分には校章と同じように破傷風菌が配置され、左心房には学部の英文化称の頭文字を入れてカラーで学部を識別する。医療衛生学部の場合は、School of Allied Health Sciences(本紙の名称はそこに由来する)のAと赤。右心室の紺青はスクールカ



大学の校章



学部のバッジ

医療検査学科は、昨年、衛生技術学科臨床検査学専攻から改組いたしました。これに伴い、教育内容では大きく2つの点が変わりました。

第1に平成20年度から3年次の後期に、感染症コースなどの選択式のテュートリアル方式の少人数教育を行います。これは、「インフルエンザウイルス」を例にしますと、「ウイルスの構造」「感染経路」「治療・対策」などについていまままでに学習してきたことをベースとして学生主体で議論し、発表することにより「記憶」を「知

「懇和会」制度は、北里大学が創設された昭和37年に始まった歴史のある制度である。現在、医療

『和』がポイント

我が学科⑤ 医療検査学科

医療検査学科

教授 北里 英郎

とにより身につけ、卒業後も病院や会社などの現場で「実践」できると確信しております。将来的には、「再生医学コース」などを設

衛生学部のほかに一般教育部、医学部、看護学部でもそれぞれ活動を行っている。

本学部の懇和会は、医療衛生学部の教員と学生の相互の親睦、そして学科・専攻間の学生の交流を深めることを目的としたもの。例

年、4月に教員からプロフィール活動テーマ、活動内容と募集人数が公開され、学生の参加を募って活動が開始される。原則として、教員1人当たり20人までの学生が参加できることになっており、懇和会の活動には、学部から活動費が援助されている。本年度は39人の教員から様々な

置して選択性として、学生が最も興味を持つ分野での展開を目指しています。

もう1つは、「新細胞検査士コース」の設置です。このコースは、従来の「細胞検査士コース」の伝統を継承しながら、新講義室を研究室の近傍に設置し、卒業研究も実施することになりました。細胞検査士と臨床検査技師の2つの資格を取るために、非常に密なスケジュールの中で講義、実習、研究を行います。内容の濃い、充実したコースとなることが期待されています。

気になる数字

国家試験結果

平成19年3月卒業生

合格者/受験者

臨床検査技師	98	/	108
理学療法士	41	/	41
作業療法士	31	/	33
言語聴覚士	24	/	27
視能訓練士	28	/	28
臨床工学技士	38	/	39
診療放射線技師	62	/	62

11人の教職員が着任

医療衛生学部には、本年4月1日付で新たに11人の教職員が着任された。4月10日、大学病院8階フォレストで開催された「教職員懇親会」でのスナップ。

左から、

- 高橋伸一郎 教授 (ML)
- 西村由香里 助教 (ML)
- 稲岡 秀検 講師 (CE)
- 齋藤 京子 教授 (RT)
- 五味 勉 講師 (RT)
- 稲田 龍司 助手 (RT)
- 高平 尚伸 教授 (PT)
- 木村 雅彦 講師 (PT)
- 河村 晃依 助手 (OT)
- 伊藤美沙 絵 助教 (OV)
- 宮下真梨子 職員 (事務室)



研究最前線

抗がん剤投与に伴う消化管粘膜の変化

基礎医学系教授 石原 和彦



病態生化学研究室の主要な研究テーマは、消化管粘膜に起こる病気の生化学的研究です。組織化学や免疫化学の方法も活用しています。ここでは、医学部消化器内科から派遣された三枝陽一大学院生らの研究の一端を紹介します。

医療技術の進歩に伴い、がんの早期発見や根治的治療が容易になってきました。一方、手術による根治が不可能な症例では抗がん剤による治療が選択されます。抗がん剤を投与すると食欲不振、下痢、嘔吐、貧血、白血球減少に伴う感染症などの副作用や合併症が起こり、時には、薬物治療を断念する場合があります。臨床の場では、消化器に対する副作用軽減のために抗潰瘍薬（プロトンポンプ阻害薬、H₂ブロッカーなど）、制吐剤が一般的に使用されていますが、抗がん剤治療に抗潰瘍薬を併用することについての科学的根拠は充分ではありません。

そこで、抗がん剤が消化器に与える副作用とその克服を目指す実験的研究に着手しました。その目的は、ラットに抗がん剤を投与して引き起こされる消化管粘膜傷害の評価法を確立すること、また、この方法を用いて、消化管への副作用を予防・軽減する薬物として何が適当かを判定することです。

研究方法としては、ラットに抗がん剤（5-フルオロウラシル）を5日間経口投与した後、消化管を摘出し、傷害の有無や程度を免疫組織化学的、生化学的手法で検討しました。この際に注目したのは、胃、小腸、大腸、いずれの粘膜上皮にも存在する粘液物質（ムチン）の量的・質的变化です。この目的のために、研究室で独自に開発した抗ムチンモノクローナル抗体を使用しています。

得られた結果として、まず、抗がん剤を投与しても胃粘膜の変化は小さいのに対して、小腸とくに空腸粘膜が著しく傷害されました。また、ムチンの変動を調べると、抗がん剤投与で著しく減少した空腸ムチン量は、投与終了後7日目には、一時的に非投与対照よりも増える結果も得られました。

さらに各種の抗潰瘍薬を併用投与して、抗がん剤のみならず小腸粘膜傷害を抑制する効果を検討したところ、ある種のH₂ブロッカーだけが有効性を示しました。現在、この薬物が、なぜ抗がん剤の副作用を抑えるのかを明らかにする研究を行っています。

近い将来、これらの研究がヒトに応用され、がん患者のQOLの改善をもたらす臨床的な成果につながることを期待しています。

中性子捕捉療法における腫瘍集積ホウ素量の非侵襲的測定

< 科研費補助金 若手研究(B) >

診療放射線技術科学専攻 講師 磯辺 智範



中性子捕捉療法 (BNCT) は、

[¹⁰B (ホウ素) + n (中性子)]

↓ [¹⁰B (リチウム) + α線] の反

応によって放出されるα線により、

がん細胞を破壊するという放射

線治療である。α線の飛程は細胞

の直径にほぼ等しく、ホウ素を取

り込んだ細胞のみがダメージを受

けるため、細胞レベルでの選択的

治療が可能となる。BNCTの治

療計画においては、α線線量の正

確な計算が要求されるため、ホウ

素化合物のがん細胞への集積量を

知る必要があるが、これまでは動

物実験のデータや陽電子放射断層

法 (PET) 検査により計算して

いた。しかし、集積量は個体やが

んの組織型により異なるため、動

物実験のデータを用いることは正

確さに欠ける。また、PET検査

による手法は高コストという問題

がある。磁気共鳴スペクトロスコ

ピー (MRS) は、臨床用MRI

装置にソフトを組み込むだけで使

用可能であり、非侵襲的に正確に

低コストで代謝物を測定できると

いう特徴を持つ。このような背景

の中、私は現在、筑波大学との共

同研究の下で、MRSの手法を用

いたがん細胞へのホウ素化合物集

積量の非侵襲的測定法に関して研

究を行っている。

私は3年前にPET専攻の講師として就任して以来、常に2つのことを念頭において教育・研究にあたっている。1つは「臨床に即した実践的な教育」である。私は教育の中で、学生に基本的理論を教えるだけでなく、その理論が臨床でどう応用され、役立っているかということを教授しなければならぬと考えている。また、大学教育では、教科書レベルではなく、より深いのある内容・レベルの教育をしなければならぬ。そのためには、「研究に裏付けられた教育」が必要ではないだろうか。私自身、これらのことに関して、まだまだ達成には遠い位置にあると感じている。しかし、今後も常にこれらのことを念頭においた姿勢で物事に取り組むことで、自身の向上、さらには、より良い教育・研究につながって行くものと考えている。



学会場の前にて (学生とともに)

「食中毒」にご用心

微生物学 原 和矢

食中毒予防3原則は、病原微生物を「付けない」「増やさない」「殺す」こと。

食品の購入から保存、調理、食事までの間に注意すべきことは、「付けない」ことが第1。手洗いや、調理器具、厨房の環境を清潔に保つことが大切です。

第2に「増やさない」。食材は冷蔵庫に保管すること。ただ冷蔵庫を過信しないこと。冷蔵庫内では菌の増殖が停止しますが、決して死んでしまっているわけではない。

りません。カンピロバクターは長期間低温で生存し、好冷菌のエルシニアにいたっては増殖します。作りおきはあまりせず、食べる分だけを作り、購入した食品は早めに使い切りましょう。

第3に加熱して「殺す」こと。充分に加熱すれば菌やノロウイルスは死滅します。ただ耐熱性毒素による黄色ブドウ球菌食中毒は、菌を殺しても起きてしまうので注意が必要です。

第3に加熱して「殺す」こと。充分に加熱すれば菌やノロウイルスは死滅します。ただ耐熱性毒素による黄色ブドウ球菌食中毒は、菌を殺しても起きてしまうので注意が必要です。



カンピロバクターの電顕写真 (提供:東京都健康安全研究センター)

学会表彰

医療系研究科 医学専攻博士課程 4年 大西 新

私は2006年11月に高松で行われた第48回日本甲状腺学会にて、40歳以下の甲状腺研究者に贈られる若手奨励賞を受賞させて頂きました。受賞対象となった研究は、北里大学大学院医療系研究科脳機能科学に入学して以来、研究を続けてきた『発達期ラット海馬におけるドーパミン受容体とNMDA受容体に対する甲状腺ホルモンの作用』についてでした。



本研究の大半を占める甲状腺機能異常モデルラットの海馬スライスをを用いた実験は、遺伝的や薬理的な甲状腺機能異常モデルラットの作成やその海馬スライス標本を用いた電気生理学的測定など大変な努力を必要とするものでした。しかし、自分がこの様な名誉ある賞を大学院在学中に受賞させて頂けるとは思っても見ませんでした。これを励みとして今後も研究に打ち込んで行こうと思っております。最後に本研究を支援して頂いた、鈴木信之先生、佐治眞理先生、医学部生殖工学の古館専一先生、医療衛生学部生理学教室の先生方から感謝申し上げます。

健康科学科

教授 太田 久吉

健康科学科は、平成18年4月1日をもって衛生技術学科産業衛生学専攻から学科として独立しました。

健康科学科は、学科独立にあたり、従来の産業衛生学専攻の研究教育と就職の歴史と実績を踏襲し、地域社会や職場で働き生活する健康・半健康な人々を対象として、環境諸要因(物理・化学・生物学的要因、社会的要因、食環境要因を含む)の健康リスク管理、心の

健康リスク管理、そして感染症リスク管理を理念とし、研究教育内容を充実しました。

つまり、健康科学科は医療の中心に予防医学の重要性を位置づけ、

我が学科 ⑥ 健康科学科

環境諸要因と健康影響の問題と、健康確保と健康障害の予防、そして臨床・リハビリ治療後の社会や職場復帰をサポートするスタッフを含めた、例えて言うならと予防医療スタッフの養成を目的として

います。病気の患者を対象とした臨床スタッフの養成を目的とした医療衛生学部の他学科専攻とは異なる点です。

学科の研究室構成は、公衆衛生学教室が食環境を含めたコミュニティヘルスを、環境衛生学教室は環境科学の立場から、精神衛生学教室は、心の健康、精神保健を、そして衛生管理学教室は働く人々の健康確保と健康障害予防のリスク管理をそれぞれ分担し連携した育を実施しています。なお、感染症リスク管理の教育については、今後更に充実してゆく予定です。



昨年5月に本学初のチーム医療教育にファシリテーターとして参加した。

写真のようなメンバーで2日間課題に取り組んだわけだが、要約すれば予想したよりもはるかに面白かった。意義や目的など細かい議論は別にして、異なる学部・学科の学生が同じ日、同じ場所に集まって何かを行うという、あるいは行えるもの

池田 憲昭

リレーコラム

能異常モデルラットの海馬スライスをを用いた実験は、遺伝的や薬理的な甲状腺機能異常モデルラットの作成やその海馬スライス標本を用いた電気生理学的測定など大変な努力を必要とするものでした。しかし、自分がこの様な名誉ある賞を大学院在学中に受賞させて頂けるとは思っても見ませんでした。これを励みとして今後も研究に打ち込んで行こうと思っております。最後に本研究を支援して頂いた、鈴木信之先生、佐治眞理先生、医学部生殖工学の古館専一先生、医療衛生学部生理学教室の先生方から感謝申し上げます。

があるということは、それだけで誠に結構なことである。医療というテーマであればこそこれが可能になる。残念だったのは2名の産業衛生学専攻の学生が欠席したことである。チーム医療への関わりは、必ずしも医療を施行する者だけではない。むしろチーム医療での最も重要な役割は患者である。病気の予防、医療の適切性の評価など、患者の立場からの参加という視点が大きな要素としてある。せっかく北里大学において、このような面白いイベントに参加しないのは大きな損失である。



相模原キャンパスに新しくできた体育館は「北里大学総合体育館」という。本年2月にオープンした。授業期間中の使用管理は、平日の9時～17時までを一般教育部健康科学単位が、平日の17時以降と、土・日・祝日の学生の課外活動については教学センターが行う。
原則として館内は、土足、飲食ともに厳禁。1階のトレーニングルーム(写真)は、利用講習会を受講した者だけが利用できる。
[利用許可] 教職員、学外団体等は総務部相模原総務分室、学生の課外活動は教学センターまで

部会介
北里
学北紹

軟式野球部

放射線技術科学専攻4年 立石 哲士

軟式野球部は、第1・3・5土曜日に相模原キャンパス第一グラウンドでキャッチボール、ノック、フリーバッティングといった個々のレベルアップからチームプレーに至るまでバラエティに富んだ練習を行っています。
公式戦としては1年間を通してSKリーグというリーグに所属しており、総当たり戦で試合を行っています。昨年度は、6勝2敗1分、2位となりました。
また、公式戦はSKリーグのみ

だけでなく、夏休みにトーナメント方式のリハビリカップに参加しています。昨年の夏は、1回戦で4対4の同点で、タイブレイクという特殊な勝敗を決定する方法でも勝敗がつかず、じゃんけんにより初戦敗退という結果に終わりました。

このように、私たち軟式野球部は、野球を通して団体競技・チームがひとつになることの難しさを、その上で勝つという喜びを経験することができる部活です。



8月に行われた第3回リハビリカップの集合写真



『剣客商売』全18巻

池波正太郎 著 新潮文庫

本
たいていの小説は1回読んでそれっきり。でも、『剣客商売』には、何度でも手にとらせる不思議な力がある。主人公秋山小兵衛の日常生活を通して、生きることの喜びを教えられる。疲れたとき、つらいことがあったとき、私を慰め励まして、再び日々の暮らしに戻してくれる良薬なのだ。
ああ、蕎麦が食べたい。
(教務係 三谷典子)

これが



DVD

2000年イギリス製作

1時間51分

『リトル・ダンサー』
子供の頃にどんな夢を描いていましたか? 思い出して下さい。
ある日、11歳の少年がクラシック



おすすめ

ク・バレエに出会い、次第に踊ることに強い喜びを感じるようになります。しかも、バレエの先生は彼の素質を見極め、名門バレエ学校の試験を受けるように薦めます。勿論、炭坑で働く父親は反対しますが……。
(総務係 井上富美子)



編集後記

▽暖冬の次に寒い春が来て、風邪や麻疹が流行する心配な日々ではありますが、元氣瀧刺な新入生が朝9時の鐘の音に講義室へダッシュしている姿に、新年度を感じています。

▽シリーズ「我が専攻」は、今回に限り、平成18年度に各々独立した2学科の登場により「我が学科」としてお届けします。

▽3Cを身につけようと学芸大・山田教授が提案されている (creativity) 創造力、(communication) コミュニケーション力、(cool) 美的センスの3つの頭文字3Cは気になるキーワードです。

▽コミュニケーション力は、一方的に情報を発信することでは無く、他人が何を欲しているか感じ取る心のアンテナをはり、想像力豊かな情報受信能力でもあります。

▽本誌への、各位のご意見情報をお待ちしています。(浜崎)

編集委員会

- 委員長 浜崎 道子
- 委員 原 和矢
- 大場 謙一 / 鈴木 恵子
- 磯辺 智範 / 野田 和子
- 大庭 恒夫 / 井上富美子